

資料 | 3

# セグメント情報

※ 2025年4月1日付にて一部セグメントの区分方法の変更に伴い、前期の公表数値を変更しております

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	655	660	+ 5
販管費	▲ 584	▲ 633	▲ 49
持分法投資損益	7	18	+ 11
当期純利益	16	▲ 53	▲ 69
総資産	2,897	3,485	+ 588
ROA	0.5%	▲1.7%	▲2.2%
基礎的営業CF	100	76	▲ 24

**26/3期実績 ▲53億円** (当期純利益)  
 (公表見通し30億円 / 達成率 -%)

- 中南米自動車販売事業が好調に推移するも、豪州中古車事業における減損の計上等により減益

**27/3期の見方  
見通し 50億円**

- 前期の豪州中古車事業における減損損失の反動に加え、赤字事業の改善、新規投資を含めた中南米自動車販売事業からの利益貢献等による増益を見込む

**〔既存事業の立て直しの状況〕  
(豪州中古車販売事業)**

- 中古車市況の低迷や長期在庫処分等の影響で赤字が継続
- 小売事業統括組織を立上げ、仕入・販売体制の一元化によるベストプラクティスの全州展開を推進し、売総率の改善と販売台数増加を図る

## (総資産)

## 前期末比増減要因

- 主に新規連結子会社取得による増加  
Petroautos社 : パナマ  
Premier社 : ブラジル

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	▲ 53億円	50億円	… 150億円
	FY25実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	4.1%	8.0%	… 8.0%

## 双日らしい成長ストーリー実現に向けた取り組み状況

**中南米自動車販売事業** 利益目標 **中計2026 50億円** **Next Stage 100億円**

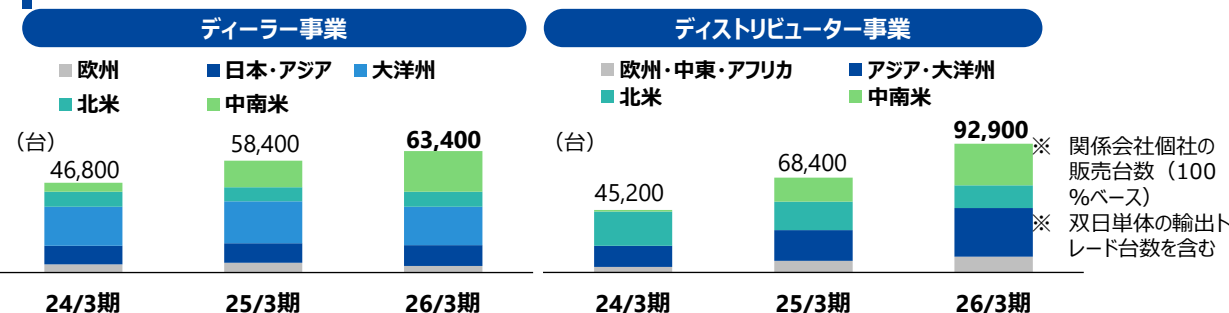
## ▶ 勝ち筋

周辺地域に根差し培った人材とノウハウをテコに成長力を持つニッチ市場で、地域ドミナントの構築に向けリソースを集中投下し、広範なバリューチェーンで優位性を築く

## ▶ 取組状況

- プエルトリコ、ブラジル、アルゼンチン、ベネズエラでの事業経営を通じて獲得した知見・経験・人材を活用し、パナマでKia、Mazdaを中心とした自動車販売事業を買収
- 新たに現代ブランドの販売事業を行っている会社を買収することでドミナントポジションを構築中

## 自動車販売台数推移



## 主要事業の状況（実力値ベース）

(億円)	25/3期実績					26/3期実績					前期比	主な展開国
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計		
自動車販売事業（地域別）												
-日本・アジア地域	▲ 2	4	▲ 1	▲ 2	▲ 1	▲ 3	▲ 2	▲ 1	▲ 4	▲ 10	▲ 9	日本、フィリピン、パキスタン 等
-大洋州地域	▲ 3	▲ 6	▲ 5	▲ 5	▲ 19	▲ 4	▲ 3	▲ 5	▲ 5	▲ 17	+2	豪州 等
-北米地域	4	2	7	7	20	6	3	9	8	26	+6	米国、プエルトリコ 等
-中南米地域	7	6	11	7	31	7	16	15	15	53	+22	パナマ、ブラジル、アルゼンチン 等
-欧州地域	▲ 1	0	1	▲ 3	▲ 3	▲ 3	0	0	1	▲ 2	+1	ルウエー、ウクライナ 等
（一過性損益）	0	0	5	5	10	0	15	0	▲ 70	▲ 55	▲ 65	
本部 当期純利益	▲ 1	2	11	4	16	▲ 4	12	6	▲ 67	▲ 53	▲ 69	

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	269	275	+ 6
販管費	▲ 186	▲ 196	▲ 10
持分法投資損益	45	42	▲ 3
当期純利益	122	155	+ 33
総資産	3,788	4,539	+ 751
ROA	4.0%	3.7%	▲0.3%
基礎的営業CF	160	156	▲ 4

26/3期実績 155億円 (当期純利益)  
(公表見通し170億円 / 達成率 91%)

- 防衛関連や航空機関連取引の増加
- 北米貨車リース事業の一部売却益

27/3期の見方  
見通し 190億円

- 北米貨車リース事業の一部売却に伴う利益の反動があるも、既存事業の伸長、新規投資からの利益貢献等による増益を見込む

(総資産)

前期末比増減要因

- 主に豪州公共交通事業の新規連結、ベトナム工業団地での土地取得、航空機関連取引の増加等により増加

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	155億円	190億円	… 250億円
	FY25実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	6.2%	6.0%	… 8.0%

## 双日らしい成長ストーリー実現に向けた取り組み状況

## 航空関連事業

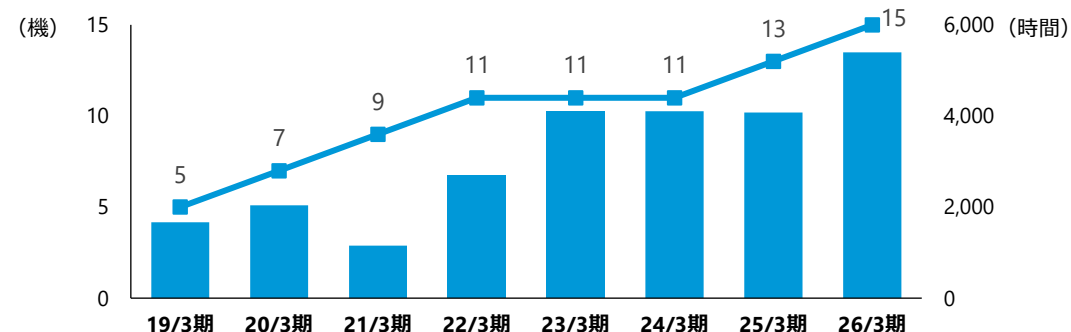
## &gt; 勝ち筋

ワールドクラスのパートナー群との多岐に渡る事業基盤に高度な専門人材を掛け合わせ事業を展開。変化する航空市場の先を読み、次なる収益機会を創出し続ける

## &gt; 取組状況

- 代理店ビジネスを起点に、アセットビジネス、更にオペレーションビジネスへ事業展開
- 防衛関連の需要の取り込み、新サービスによるビジネスジェット事業の更なる拡大などに取り組む

## ビジネスジェット事業 管理機体数及び総フライト時間推移



## 主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前期比	事業内容	決算期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計				
輸送機アセマネ事業	-	2	9	3	10	24	12	12	10	17	51	+27	航空機代理店事業、 航空機リース事業、船舶事業 等	-	
ビジネスジェット事業	-	9	2	3	1	15	2	7	8	3	20	+5	機体売買支援、運航管理、 チャーター	-	
交通EPC事業	-	0	0	0	0	0	▲1	1	▲1	0	▲1	▲1	鉄道EPC事業(インド・インドネシア)	-	
産業都市インフラ事業															
-PT. Puradelta Lestari Tbk	25%	9	11	7	5	32	8	2	2	6	18	▲14	住宅・工業・商業団地の 総合都市インフラ開発、運営 (インドネシア)	12月	
双日エアロスペース	100%	6	6	5	6	23	5	10	5	11	31	+8	航空・防衛産業関連機器の 輸出入・販売	3月	
(一過性損益)	-	0	15	0	▲15	0	0	10	0	▲5	5	+5			
本部 当期純利益		31	27	33	31	122	31	74	19	31	155	+33			

※ 実力値＝各事業会社／各事業の損益から一過性損益等を控除したもの  
 ※ 本部 当期純利益＝一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの  
 ※ 比率は26/3末時点のものを記載

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	402	659	+ 257
販管費	▲ 391	▲ 569	▲ 178
持分法投資損益	226	152	▲ 74
当期純利益	226	319	+ 93
総資産	6,061	7,586	+ 1,525
ROA	4.1%	4.7%	+0.6%
基礎的営業CF	87	224	+ 137

**26/3期実績 319億円 (当期純利益)**  
**(公表見通し300億円 / 進捗率 106%)**

- 省エネ関連事業の新規連結及び取引増加
- 太陽光発電関連事業やガス小売事業の資産入替による収益貢献
- 豪州インフラ関連事業の新規連結

**27/3期の見方**  
**見通し 280億円**

- 資産入替による収益貢献の反動があるも、省エネ関連事業や豪州インフラ事業を中心とした堅調な推移を見込む

**前期末比増減要因 (総資産)**

- 主に新規連結子会社取得による増加  
Capella社 : インフラ開発 / 豪州  
Nexus社 : 電力・ガス小売 / スペイン  
NGG社 : 電力小売 / 豪州

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	319億円	280億円	500億円
	FY25実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	5.7%	4.0%	6.0%

## 双日らしい成長ストーリー実現に向けた取り組み状況

**エネルギーソリューション事業** 利益目標 **中計 2026 100億円** **Next Stage 200億円**

- > **勝ち筋** 電力・インフラ事業で培った知見・人材を活かし、米豪の省エネやデータセンター関連サービスへシフトし、新たな収益機会を獲得。ロールアップ投資で機能・顧客基盤を拡張し、事業規模を拡大
- > **取組状況**
  - 高まるエネルギー需要と共に、省エネルギーのニーズは着実に伸長。エネルギーソリューション事業確立に向けた強固な基盤構築を推進し、豪州でも同様に展開
  - 24年10月米国、25年1月豪州の新規買収を実施。事業領域の更なる拡大を図り、安定収益のカタマリを着実に構築中

**豪州インフラ開発事業** 利益目標 **中計 2026 50億円** **Next Stage 100億円**

- > **勝ち筋** 豪州PPP領域において、高度専門人材による質の高い、効率的なインフラ事業の組成、価値の提供、安定した事業運営を実現し、その実績と信頼により更なる事業機会を獲得する。豪州外への展開により事業基盤を拡張し、成長を加速
- > **取組状況**
  - 26/3期中より、Capella社の連結取込を開始。豪州国内の複数のPPP案件の取組みを検討中。これに加えて、海外事業展開についても協議中

## 主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前期比	事業内容	決算期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計					
<b>エネルギー関連・火力発電事業</b>																
- エルエヌジー・ジャパン	50%	5	21	18	50	<b>94</b>	29	10	14	<b>26</b>	<b>79</b>	▲15	LNG事業及び関連投融資	3月		
- Glover Gas & Power B.V.	25%	1	4	4	2	<b>11</b>	3	4	—	—	<b>7</b>	▲4	ガス供給及びガス関連事業 (ナイジェリア)	12月		
- 火力発電事業	—	3	1	7	0	<b>11</b>	▲3	3	7	▲2	<b>5</b>	▲6	米国、中東 等	—		
<b>再エネ・脱炭素事業</b>																
- 再生可能エネルギー事業	—	8	0	▲2	4	<b>10</b>	27	8	▲18	<b>12</b>	<b>29</b>	+19	国内外再生可能エネルギー事業	—		
- 省エネ関連事業	—	8	13	28	14	<b>63</b>	11	23	18	<b>24</b>	<b>76</b>	+13	海外省エネ関連事業 (北米、豪州)	—		
- 電力小売事業	—	3	0	2	1	<b>6</b>	0	3	2	<b>4</b>	<b>9</b>	+3	電力小売事業 (スペイン、アイルランド、豪州)	—		
<b>インフラ・PPP事業</b>																
- Sojitz Capella Corporation B.V.	95.5%	—	—	—	—	—	—	—	3	<b>23</b>	<b>26</b>	+26	インフラ開発、財務アドバイザー、 資産管理業務（豪州）	12月		
- Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	100%	6	6	5	28	<b>45</b>	5	4	5	<b>11</b>	<b>25</b>	▲20	病院施設運営事業への投融資 (トルコ)	12月		
- 双日マシナリー	100%	5	8	6	19	<b>38</b>	4	14	11	<b>15</b>	<b>44</b>	+6	一般産業機械類の輸出入・販売	3月		
<b>(一過性損益)</b>	—	0	5	10	10	<b>25</b>	0	0	120	<b>20</b>	<b>140</b>	+115				
本部 当期純利益		20	31	37	138	<b>226</b>	40	35	135	<b>109</b>	<b>319</b>	+93				

※ 再生可能エネルギー事業、火力発電事業、省エネ関連事業は、関連の主要事業会社の損益合算値を記載

※ 省エネ関連事業及び再生可能エネルギー事業は、業績算出方法の変更に伴い、過年度数値を一部修正

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益等から一過性損益を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は26/3末時点のものを記載

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	359	170	▲ 189
販管費	▲ 169	▲ 161	+ 8
持分法投資損益	176	180	+ 4
当期純利益	292	48	▲ 244
総資産	4,871	4,998	+ 127
ROA	5.7%	1.0%	▲4.7%
基礎的営業CF	380	240	▲ 140

**26/3期実績 48億円** (当期純利益)  
 (公表見通し150億円 / 進捗率 32%)

- 石炭事業の市況下落及び生産効率の低迷
- 豪州原料炭事業における減損計上により減益

## 〔原料炭市況〕

前期比 ▲\$9/t  
 25/3期 \$210/t ⇒ 26/3期 \$201/t

## 〔石炭事業の増減〕

市況、為替などの外部要因 ▲60  
 数量、コストなどの内部要因 ▲30

**27/3期の見方**  
 見通し 220億円

- 減損の反動により増益を見込む

## (総資産)

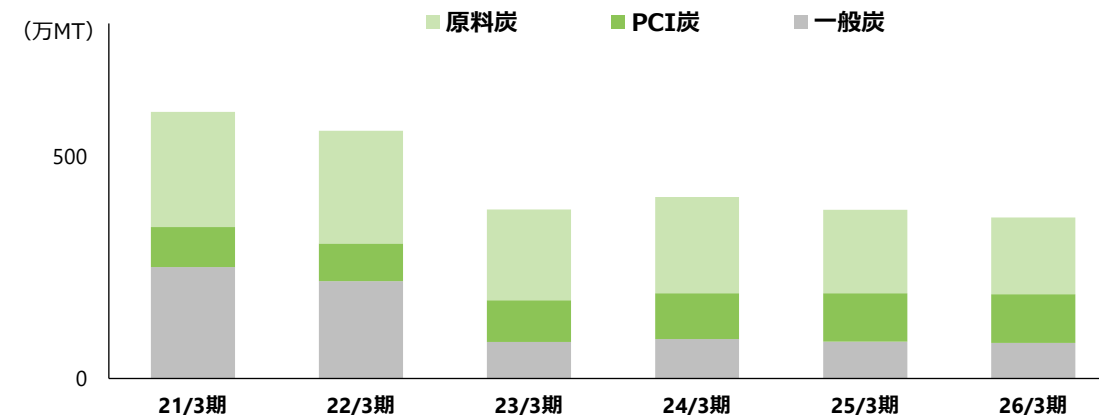
## 前期末比増減要因

- 概ね前期末並み

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	48億円	220億円 …	350億円
CROIC	7.7%	中計2026ターゲット 15.0% …	Next Stage 12.0%

## 石炭販売量推移



### 主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前期比	事業内容	決算期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計					
(億円)																
Sojitz Development Pty. Ltd.	100%	25	11	43	1	<b>80</b>	▲ 8	▲ 2	▲ 4	<b>1</b>	▲ 13	▲ 93	石炭鉱山への投資（豪州）	3月		
メタルワン	40%	28	36	24	31	<b>119</b>	24	26	31	<b>28</b>	<b>109</b>	▲ 10	鉄鋼関連商品の輸出入、 外国間及び国内販売等（日本）	3月		
上流権益	-	1	17	21	38	<b>77</b>	9	21	23	<b>6</b>	<b>59</b>	▲ 18	アルミナの製造、アルミナ生産会社への投資 （豪州） ニオブ生産会社への投資・管理（ブラジル） 等	-		
（一過性損益）	-	▲ 5	0	▲ 5	10	<b>0</b>	0	0	0	▲ 130	▲ 130	▲ 130				
本部 当期純利益		55	62	86	89	<b>292</b>	35	38	51	▲ 76	<b>48</b>	▲ 244				

※ 実力値 = 各事業会社／各事業の損益から一過性損益等を控除したもの  
 ※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの  
 ※ 比率は26/3末時点のものを記載

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	652	725	+ 73
販管費	▲ 348	▲ 424	▲ 76
持分法投資損益	▲ 5	▲ 1	+ 4
当期純利益	200	200	0
総資産	3,097	3,827	+ 730
ROA	6.3%	5.8%	▲0.5%
基礎的営業CF	255	255	0

**26/3期実績 200億円** (当期純利益)  
 (公表見通し200億円 / 達成率 100%)

- メタノール価格の低迷による影響はあるものの、新規連結した日本エイアンドエルからの利益貢献もあり、横ばい

**27/3期の見方  
見通し 220億円**

- 既存トレードビジネスの堅調な推移、日本エイアンドエルからの利益貢献を見込む

## (総資産)

## 前期末比増減要因

- 主に新規連結子会社取得による増加  
日本エイアンドエル社：SBRラテックスならびにABS樹脂等の製造・販売・研究開発

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	200億円	220億円	300億円
	FY25実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	12.1%	10.0%	12.0%

## 双日らしい成長ストーリー実現に向けた取り組み状況

## 化学事業

利益目標 **中計 2026 220億円** **Next Stage 300億円**

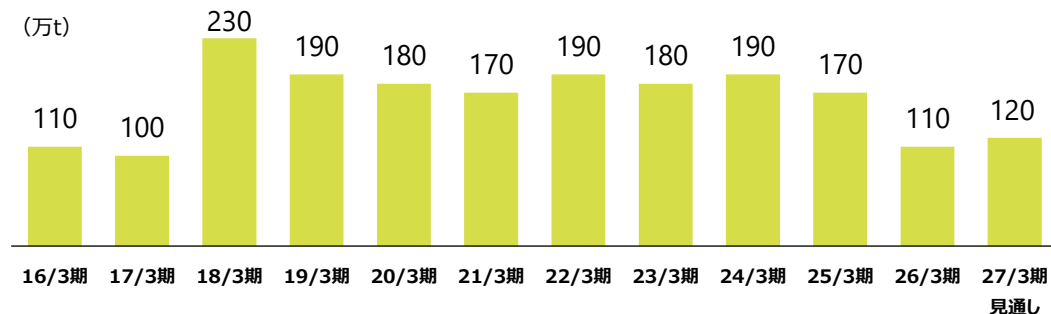
## &gt; 勝ち筋

先読み力と顧客基盤を活かしてトレード機能を強靱化することで安定収益を創出  
トレードで得た知見を基に投資を拡大し、トレードとの相乗効果で競争力を高める

## &gt; 取組状況

- 日本エイアンドエルの連結子会社化により、新たに製造事業に参入
- レアアースなど時代に先駆けて新たな供給源の確保といった多角化を促進

## メタノール販売量推移



## 主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前期比	事業内容	決算期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計					
(億円)																
PT. Kaltim Methanol Industri	85%	13	14	7	13	<b>47</b>	11	10	9	<b>1</b>	<b>31</b>	▲16	メタノールの製造・販売（インドネシア）	3月		
日本エイアンドエル	66.5%	—	—	—	—	—	—	7	8	<b>1</b>	<b>16</b>	+16	SBRラテックスならびにABS樹脂等の製造・販売・研究開発	3月		
双日プラネット	100%	5	3	5	3	<b>16</b>	2	2	4	<b>5</b>	<b>13</b>	▲3	合成樹脂原料・製品等の貿易・販売	3月		
Sojitz SOLVADIS GmbH	100%	5	5	2	3	<b>15</b>	5	2	2	<b>1</b>	<b>10</b>	▲5	欧州地域における化学品の貿易・販売	3月		
単体トレード	—	13	18	42	14	<b>87</b>	10	18	26	<b>18</b>	<b>72</b>	▲15	工業塩、レアアース、芳香族、フェノール、機能化学品等	—		
海外地域トレード	—	8	7	7	8	<b>30</b>	8	10	9	<b>11</b>	<b>38</b>	+8	海外現地法人における化学品全般・合成樹脂トレーディング事業	—		
(一過性損益)	—	0	0	0	▲10	▲10	10	▲5	0	<b>0</b>	<b>5</b>	+15				
本部 当期純利益		50	47	64	39	<b>200</b>	55	46	59	<b>40</b>	<b>200</b>	0				

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は26/3末時点のものを記載

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	351	335	▲ 16
販管費	▲ 259	▲ 251	+ 8
持分法投資損益	12	15	+ 3
当期純利益	64	59	▲ 5
総資産	2,441	2,443	+ 2
ROA	2.6%	2.4%	▲0.2%
基礎的営業CF	103	89	▲ 14

**26/3期実績 59億円** (当期純利益)  
 (公表見通し80億円 / 達成率 74%)

- コメ価格下落や原料価格上昇により、海外肥料事業での販売数量が減少

**27/3期の見方  
見通し 130億円**

- 海外肥料事業の回復等による増益を見込む

## (総資産)

## 前期末比増減要因

- 概ね前期末並み

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	59億円	130億円	… 200億円
CROIC	6.1%	10.0%	… 12.0%

## 双日らしい成長ストーリー実現に向けた取り組み状況

## 東南アジア肥料事業

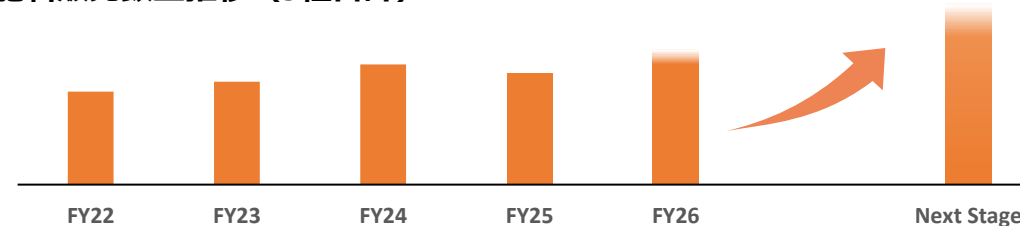
## &gt; 勝ち筋

タイ・フィリピン・ベトナムにおける高度化成肥料事業の競争優位を基盤に、既存事業の強化・成長および横展開により販売数量の増加を図る

## &gt; 取組状況

- 原料購買力の強化および製品品質・製造効率の向上
- データ活用による販売力強化および営業高度化

## 肥料販売数量推移 (3社合計)



### 主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前期比	事業内容	決算期
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計			
	(億円)													
<b>肥料事業</b>														
-Thai Central Chemical Public Company(TCCC)	95.3%	17	23	9	12	<b>61</b>	28	18	7	<b>7</b>	<b>60</b>	▲1	肥料の製造・販売（タイ）	3月
-Atlas Fertilizer Corporation(AFC)	100%	6	6	5	1	<b>18</b>	5	2	1	<b>2</b>	<b>10</b>	▲8	肥料の製造・販売、 輸入肥料販売（フィリピン）	3月
-Japan Vietnam Fertilizer Company(JVF)	75%	4	1	2	2	<b>9</b>	4	1	1	<b>2</b>	<b>8</b>	▲1	肥料の製造・販売（ベトナム）	3月
<b>双日建材</b>	100%	2	2	2	3	<b>9</b>	3	3	3	<b>1</b>	<b>10</b>	+1	総合建材販売	3月
<b>Saigon Paper</b>	97.7%	0	1	0	▲4	▲3	▲1	▲1	1	<b>1</b>	<b>0</b>	+3	製紙事業（ベトナム）	12月
<b>（一過性損益）</b>	-	0	0	0	▲10	▲10	0	0	0	<b>0</b>	<b>0</b>	+10		
本部 当期純利益		22	22	18	2	<b>64</b>	28	15	4	<b>12</b>	<b>59</b>	▲5		

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は、26/3末時点のものを記載

※ 肥料事業の特徴は以下の通り

TCCC：最終需要家のコメ農家は雨季が施肥タイミングとなり、上期に利益が偏重

AFC：主要作物のコメ、コーンは二期作のため、上期・下期共に肥料需要がある

JVF：主要作物のコメ、コーヒー、サトウキビ向けを中心に上期・下期共に肥料需要がある

## 業績サマリー

(億円)	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比 増減
売上総利益	652	<b>709</b>	+ 57
販管費	▲ 512	▲ <b>556</b>	▲ 44
持分法投資損益	26	<b>34</b>	+ 8
当期純利益	114	<b>142</b>	+ 28
総資産	5,868	<b>7,178</b>	+ 1,310
ROA	2.0%	<b>2.2%</b>	+0.2%
基礎的営業CF	135	<b>175</b>	+ 40

**26/3期実績 142億円** (当期純利益)  
 (公表見通し130億円 / 進捗率 109%)

- 年末商戦を捉えた水産事業や国内リテール事業は堅調に推移
- 国内商業開発運営事業の一部売却益により増益

**27/3期の見方**  
**見通し 150億円**

- 水産事業や国内リテール事業は引き続き堅調な推移を見込む
- 抜本的な改革を進めているベトナムリテール事業の改善
- 一部資産入替を見込む

## (総資産)

## 前期末比増減要因

- 主に煙草取引における営業債権等の増加

## 双日らしい成長ストーリーの実現

	FY25実績	FY26計画	Next Stage
当期純利益	<b>142億円</b>	<b>150億円</b> …	<b>300億円</b>
CROIC	<b>3.6%</b>	<b>6.0%</b> …	<b>8.0%</b>

## 双日らしい成長ストーリー実現に向けた取り組み状況

**ベトナムリテール事業** 利益目標 **中計 2026 30億円** **Next Stage 100億円**

- > **勝ち筋** 市場成長が見込まれる同領域において、卸売から総菜、倉庫事業などリテールバリューチェーンを強化
- > **取組状況** ● ベトナム小売事業を中心に、事業全般での抜本的なアプローチの見直しを図る

**水産事業** 利益目標 **中計 2026 50億円** **Next Stage 80億円**

- > **勝ち筋** 調達・加工・販売機能を軸に国内事業の収益力を高めるとともに伸長する海外市場での取組を強化
- > **取組状況** ● 国内水産卸売事業、水産加工販売事業は引き続き堅調に推移

### 主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前期比	事業内容	決算期
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計			
ベトナムリテール事業	-	2	3	4	6	15	1	1	3	2	7	▲8	食品・消費財卸売、ミニストップベトナム、 四温度帯物流、惣菜加工品製造等	-
-卸売事業	-	4	5	4	8	21	3	2	3	3	11	▲10	食品・消費財卸売	-
-小売事業	-	▲1	▲2	▲1	▲1	▲5	▲1	▲1	▲1	0	▲3	+2	ミニストップベトナム	-
国内リテール事業	-	8	10	9	7	34	9	9	11	7	36	+2	ロイヤルHD、双日ロイヤルインフライトケイタリング、 JALUX等	-
水産事業	-	3	8	22	3	36	5	9	24	8	46	+10	マリンフーズ、トライ産業、大連翔祥、 双日ツナファーム鷹島、Sushi Avenue	-
-マリンフーズ	100%	1	4	14	▲1	18	2	7	13	2	24	+6	水産食品加工会社	3月
-トライ産業	100%	1	5	6	2	14	2	3	5	3	13	▲1	冷凍マグロ加工販売会社	3月
国内不動産事業	-	0	2	0	3	5	2	3	3	2	10	+5	商業施設運営事業、バリューアップ事業等	-
双日食料	100%	8	8	6	7	29	7	7	6	5	25	▲4	砂糖・糖化製品・乳製品・農畜水産物・ 加工食品・その他各種食料品の販売	3月
双日ファッション	100%	2	1	2	2	7	2	2	1	1	6	▲1	綿・化学繊維物等のプリント、 無地・先染等の企画加工卸売販売	3月
（一過性損益）	-	5	5	0	0	10	5	0	5	0	10	0		
本部 当期純利益		21	24	52	17	114	21	17	51	53	142	+28		

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は、26/3末時点のものを記載

※ 当社主要関係会社のうち、右記の上場会社については、各社ホームページをご参照：フジ日本(株)（持分）、ロイヤルホールディングス(株)（持分）

資料 | 4

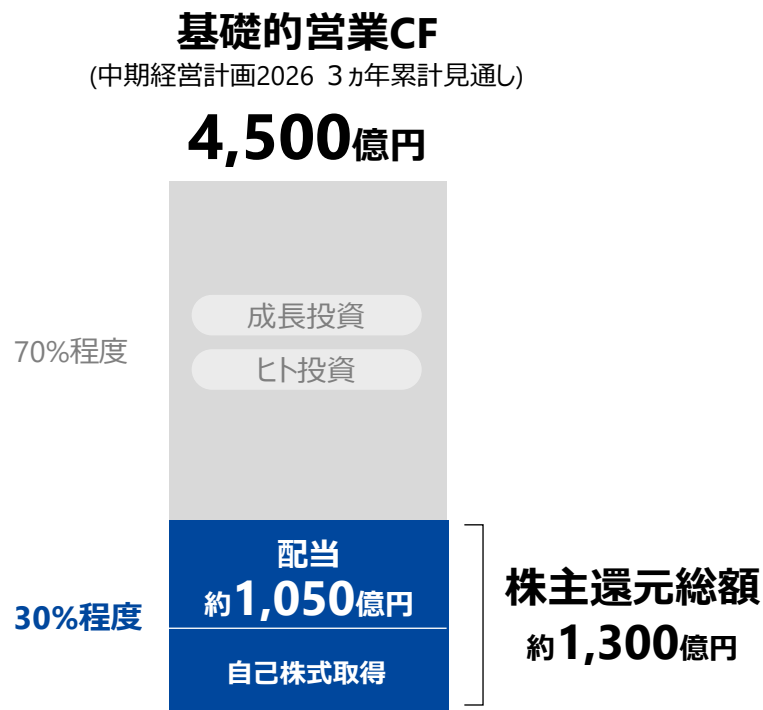
# 補足データ集

## 株主還元方針

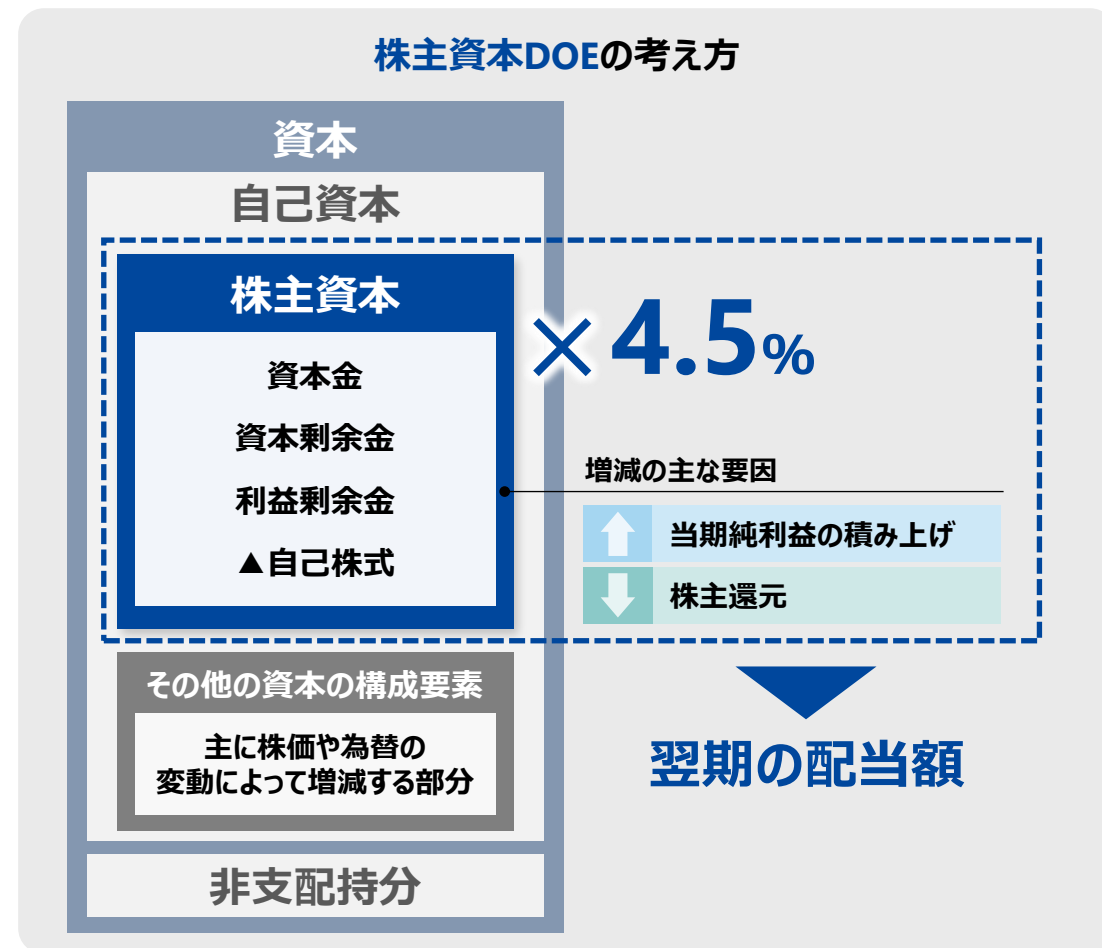
※「中期経営計画2026」再掲

基礎的営業CF(3カ年累計)の**3割程度**を株主還元充当

- ▶ 株主資本DOE4.5%とした**累進的な配当方針**
- ▶ 機動的な**自己株式の取得**

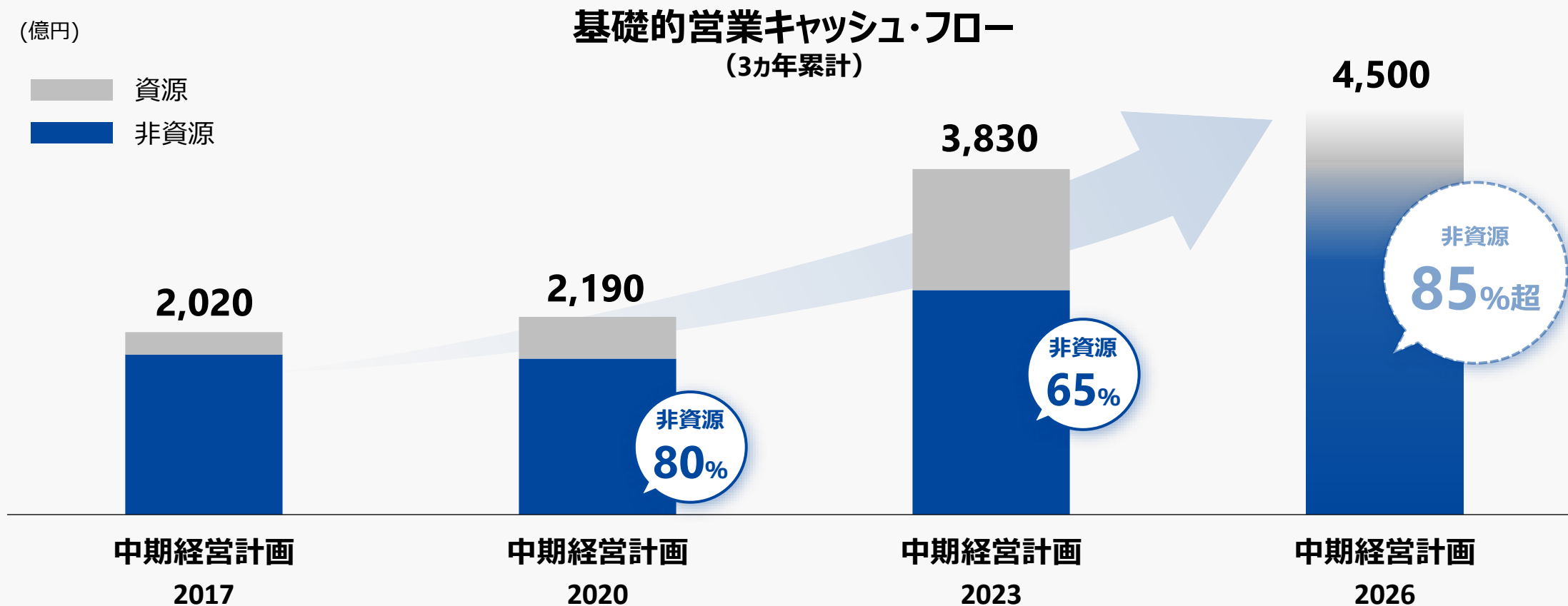


## 株主資本DOEの考え方



## 基礎的営業キャッシュ・フロー（資源・非資源）

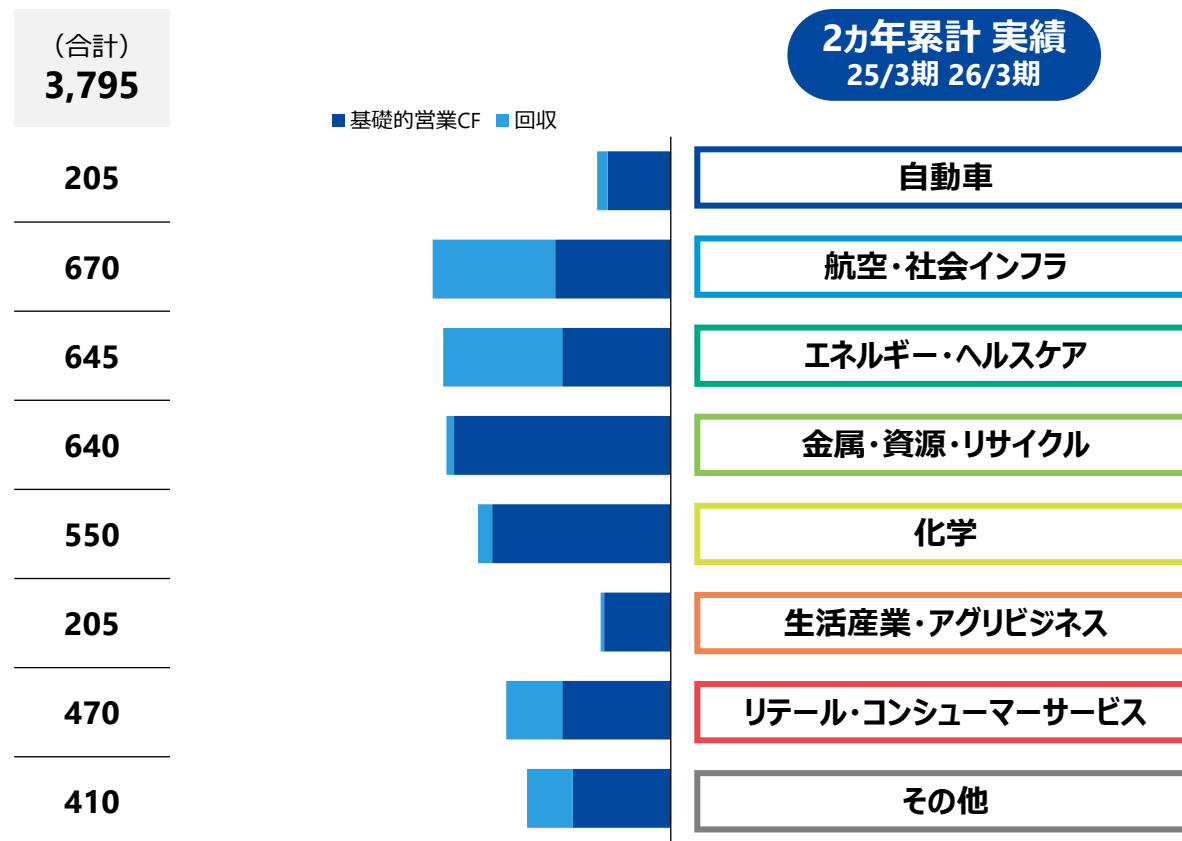
- キャッシュ・フローを稼ぐ力のトラックレコードは、質・量ともに着実に成長
- 新規投資と資産入替によるポートフォリオの入替に伴い、安定的な収益源となる非資源から稼ぐ比率が上昇
- 今後も基礎的営業キャッシュ・フローを持続的に成長させ、成長投資原資と株主還元力の両輪を拡張させていく



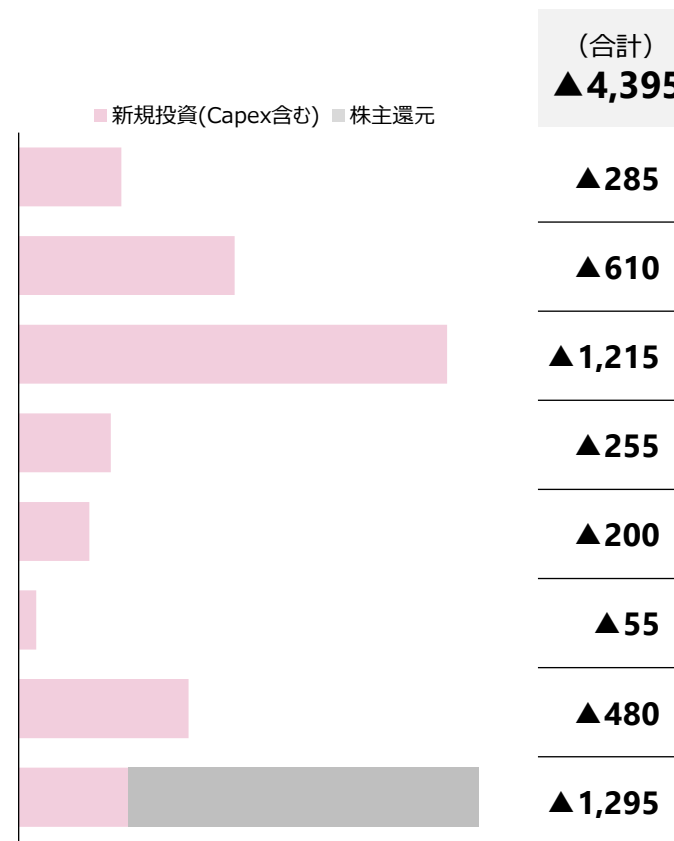
※ 基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減等を控除したもの

(億円)

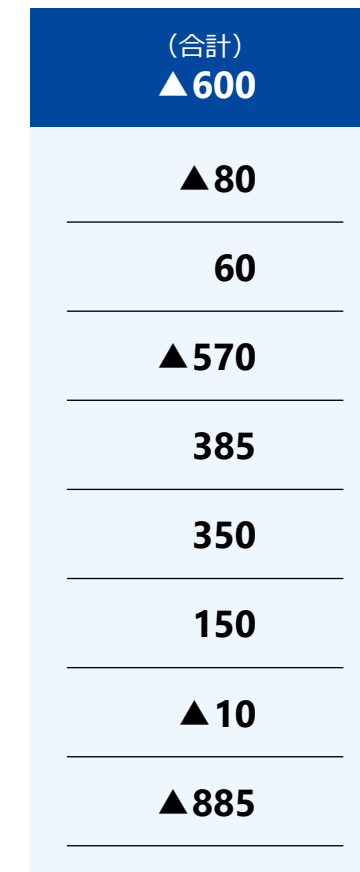
## CASH IN



## CASH OUT



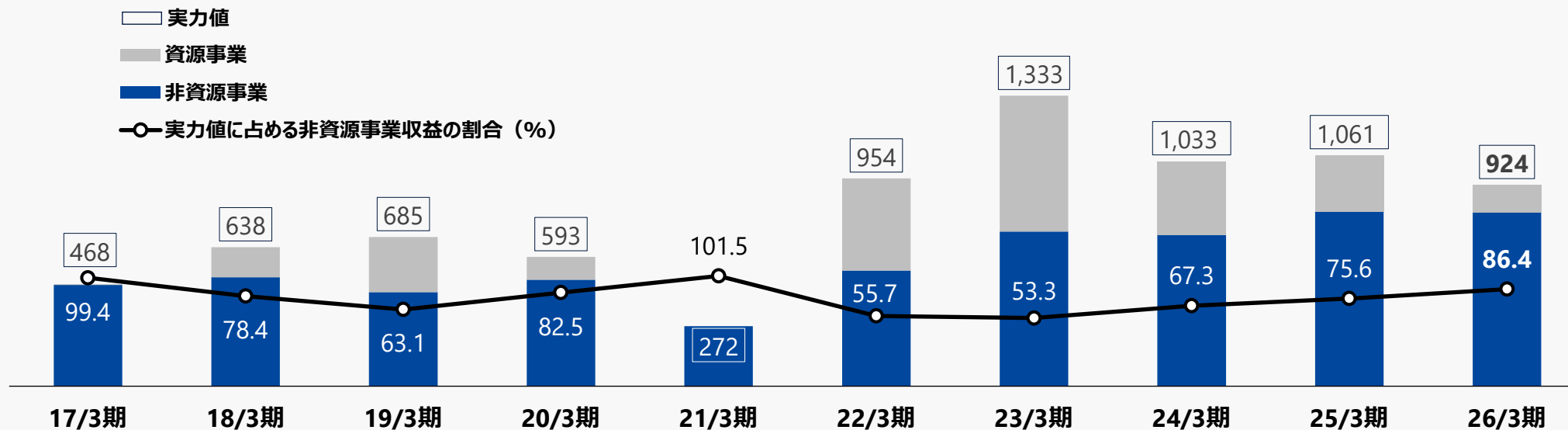
## 基礎的CF



# 収益構成の内訳推移（資源・非資源）

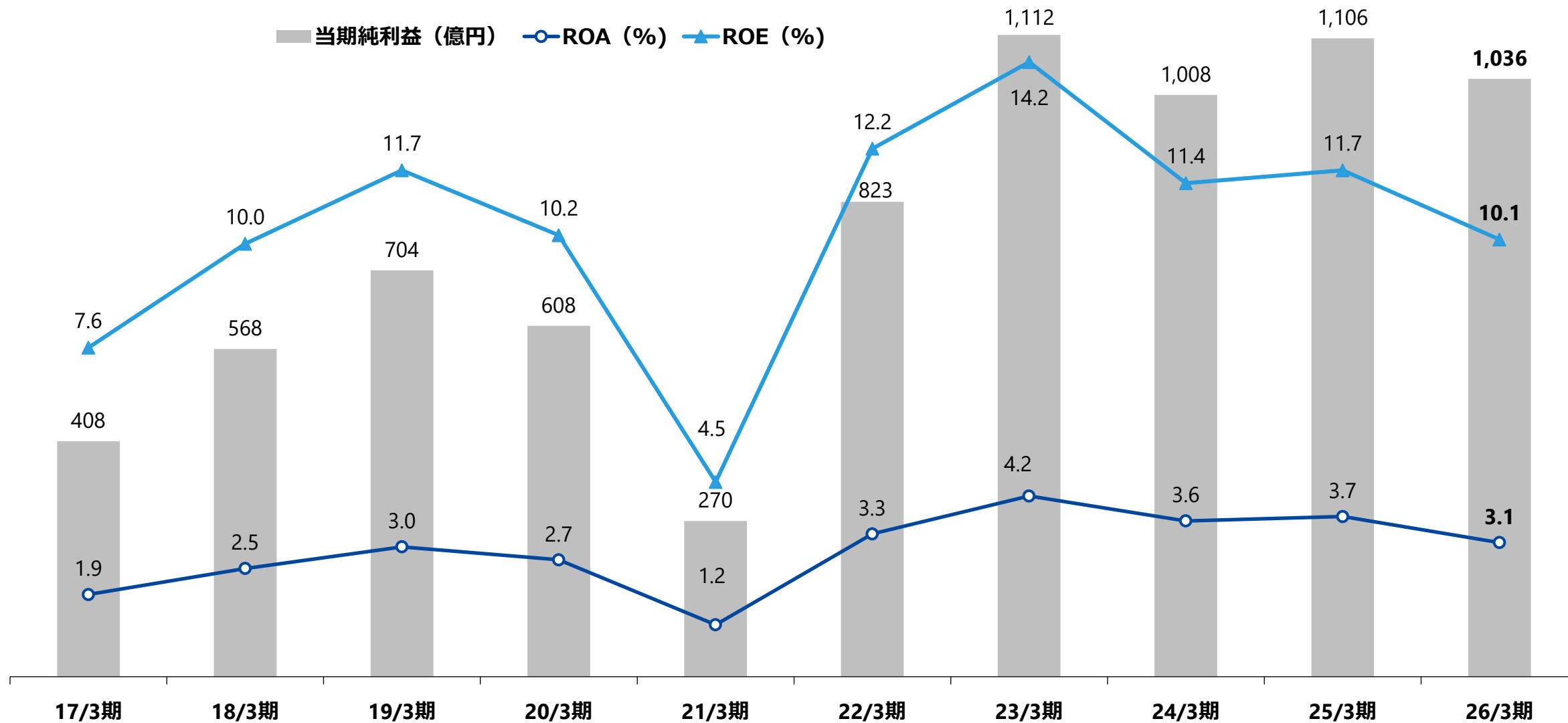
- 今後も、非資源事業を中心とした投資を実行し、安定的な収益基盤を強化していく

(億円)

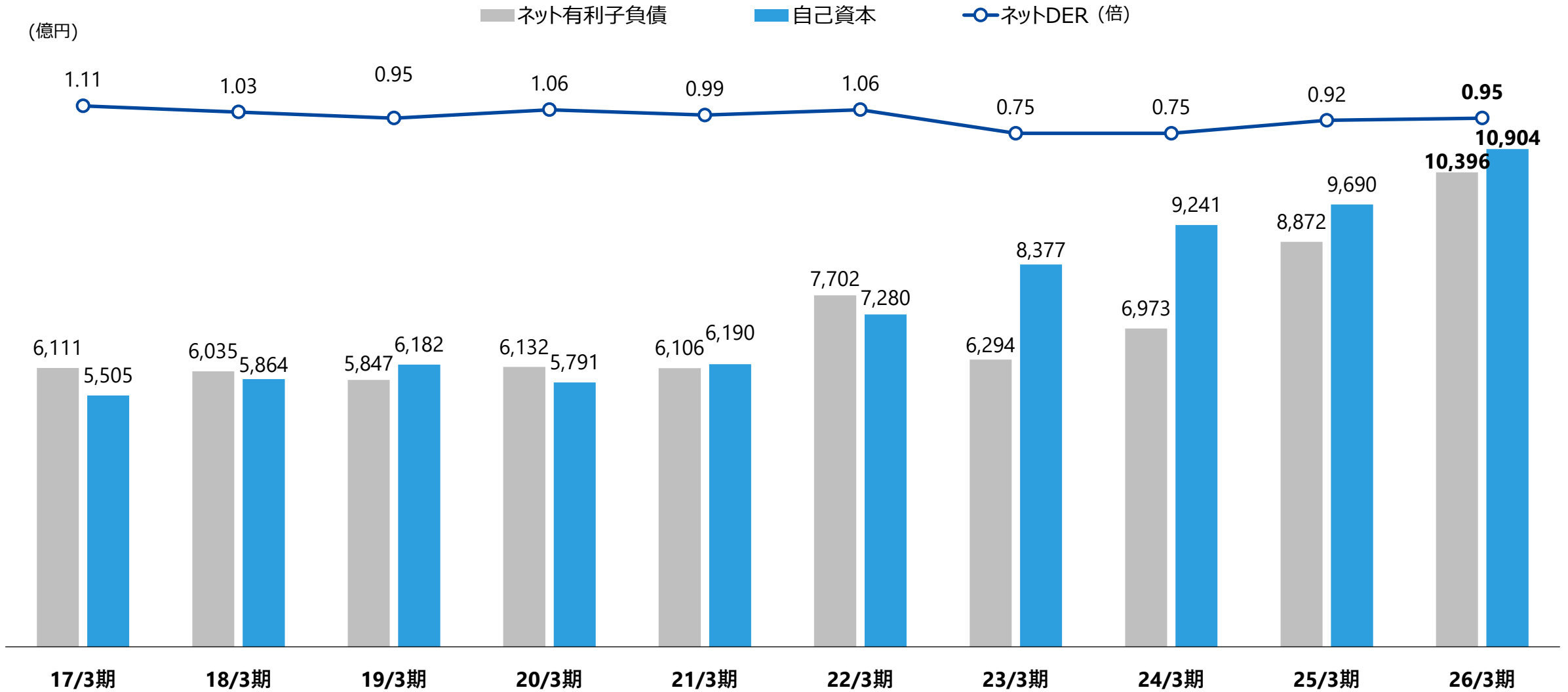


資源事業	3	138	253	104	▲ 4	423	623	338	259	126
石炭	41	114	136	58	▲ 18	309	441	185	80	▲ 12
LNG	16	23	40	39	17	35	91	80	94	79
非資源事業	465	500	432	489	276	531	710	695	802	798
一過性損益	▲ 60	▲ 70	19	15	▲ 2	▲ 131	▲ 221	▲ 25	45	112

(億円)	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績	26/3期 実績
売上高(日本基準)	37,455	42,091	—	—	—	—	—	—	—	—
収益	15,553	18,165	18,562	17,548	16,025	21,008	24,798	24,146	25,097	<b>27,574</b>
売上総利益	2,007	2,324	2,410	2,205	1,881	2,713	3,376	3,260	3,468	<b>3,675</b>
営業活動に係る利益	516	598	—	—	—	—	—	—	—	—
持分法による投資損益	127	251	278	249	148	380	273	436	496	<b>440</b>
税引前利益	580	803	949	755	374	1,173	1,550	1,255	1,353	<b>1,156</b>
当期純利益	408	568	704	608	270	823	1,112	1,008	1,106	<b>1,036</b>
基礎的収益力	542	908	932	684	384	1,313	1,451	1,217	1,227	<b>1,024</b>
ROA	1.9%	2.5%	3.0%	2.7%	1.2%	3.3%	4.2%	3.6%	3.7%	<b>3.1%</b>
ROE	7.6%	10.0%	11.7%	10.2%	4.5%	12.2%	14.2%	11.4%	11.7%	<b>10.1%</b>



(億円)	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績	26/3期 実績
<b>流動資産</b>	12,298	13,763	12,677	12,175	11,954	13,942	14,445	14,625	15,751	19,284
現金及び現金同等物	3,086	3,052	2,857	2,727	2,876	2,717	2,473	1,963	1,923	2,451
定期預金	57	28	29	74	101	108	70	131	69	109
営業債権及びその他の債権	5,635	5,499	6,907	6,381	6,362	7,915	7,949	8,270	8,998	10,924
棚卸資産	2,713	3,960	2,206	2,134	1,879	2,328	2,810	2,883	2,759	3,405
その他	807	1,224	678	859	736	874	1,143	1,378	2,002	2,395
<b>非流動資産</b>	9,087	9,741	10,294	10,128	11,047	12,675	12,163	14,244	15,122	17,196
有形固定資産	1,722	1,721	1,929	1,580	1,913	2,015	1,954	2,343	2,592	2,685
リース資産（使用权資産）	-	-	-	741	728	697	656	975	907	935
のれん	576	658	662	665	672	825	857	1,326	1,513	1,797
無形資産	341	441	491	434	615	850	708	922	1,139	1,454
投資不動産	211	245	209	186	116	133	81	100	87	67
持分法投資及びその他の投資	5,596	5,902	5,973	5,547	5,908	6,736	6,897	7,470	7,768	8,974
その他	641	774	1,030	975	1,095	1,419	1,010	1,108	1,116	1,284
<b>資産合計</b>	21,385	23,504	22,971	22,303	23,001	26,617	26,608	28,869	30,873	36,480
<b>流動負債</b>	7,178	8,460	8,072	7,544	7,348	8,976	8,918	9,735	9,856	12,409
営業債務及びその他の債務	4,831	6,542	5,824	4,817	4,760	5,460	5,793	6,631	5,965	7,499
リース負債	-	-	-	153	168	174	173	193	197	216
社債及び借入金	1,587	1,135	1,497	1,868	1,586	2,312	1,678	1,641	1,997	2,995
その他	760	783	751	706	834	1,030	1,274	1,270	1,697	1,699
<b>非流動負債</b>	8,427	8,793	8,284	8,540	9,108	10,002	8,924	9,578	10,941	12,533
リース負債	-	-	-	637	605	578	541	857	828	841
社債及び借入金	7,667	7,980	7,236	7,065	7,497	8,215	7,159	7,426	8,867	9,961
退職給付に係る負債	214	220	221	221	219	239	227	241	233	246
その他	546	593	827	617	787	970	997	1,054	1,013	1,485
<b>負債合計</b>	15,605	17,253	16,356	16,084	16,456	18,978	17,842	19,313	20,797	24,942
資本金	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603
資本剰余金	1,465	1,465	1,466	1,468	1,468	1,470	1,476	964	968	475
自己株式	▲ 2	▲ 2	▲ 9	▲ 109	▲ 159	▲ 310	▲ 311	▲ 218	▲ 457	▲ 52
その他の資本の構成要素	1,327	1,243	1,076	498	778	1,368	1,387	1,992	1,902	2,724
利益剰余金	1,112	1,555	2,046	2,331	2,500	3,149	4,222	4,900	5,674	6,154
（当社株主に帰属する持分）	5,505	5,864	6,182	5,791	6,190	7,280	8,377	9,241	9,690	10,904
非支配持分	275	387	433	428	355	359	389	315	386	634
<b>資本合計</b>	5,780	6,251	6,615	6,219	6,545	7,639	8,766	9,556	10,076	11,538
<b>負債及び資本合計</b>	21,385	23,504	22,971	22,303	23,001	26,617	26,608	28,869	30,873	36,480

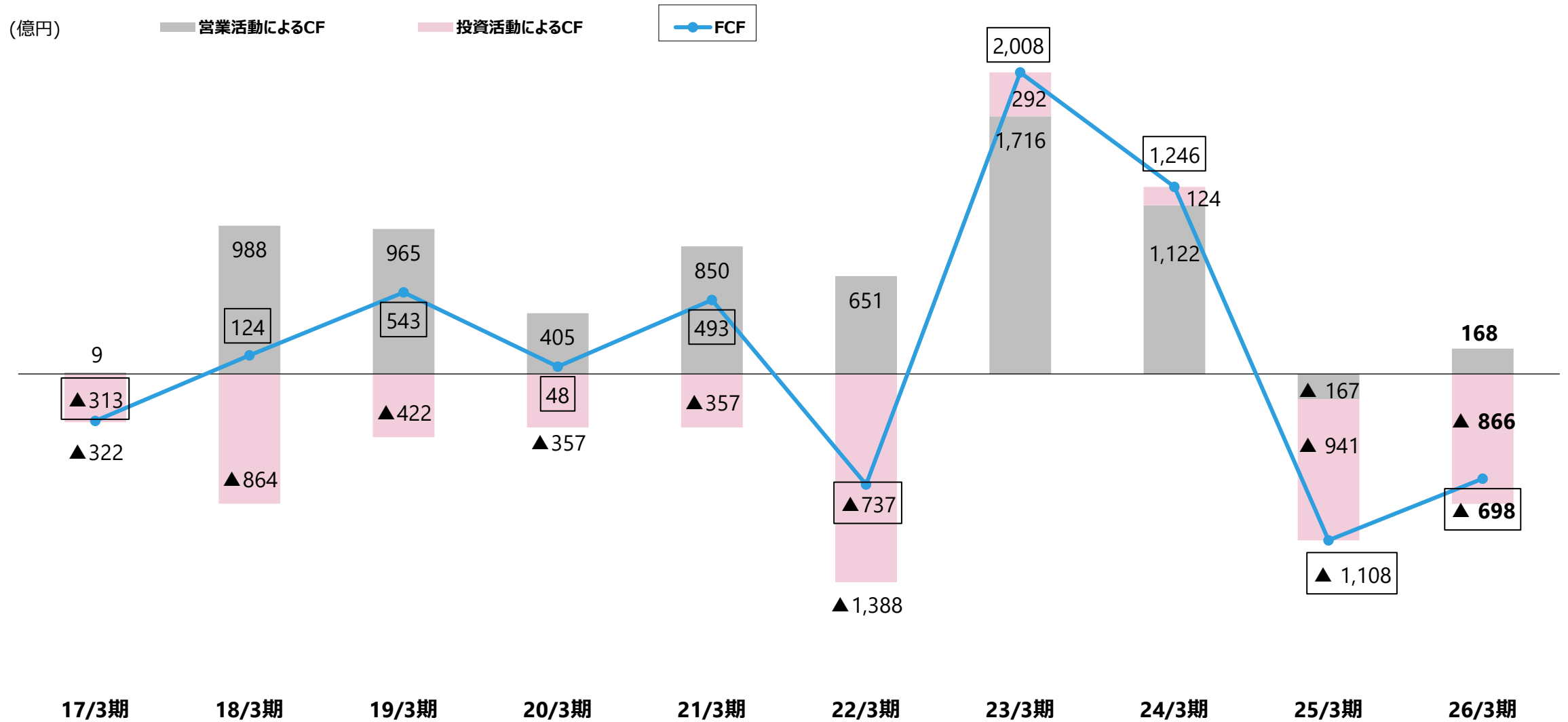


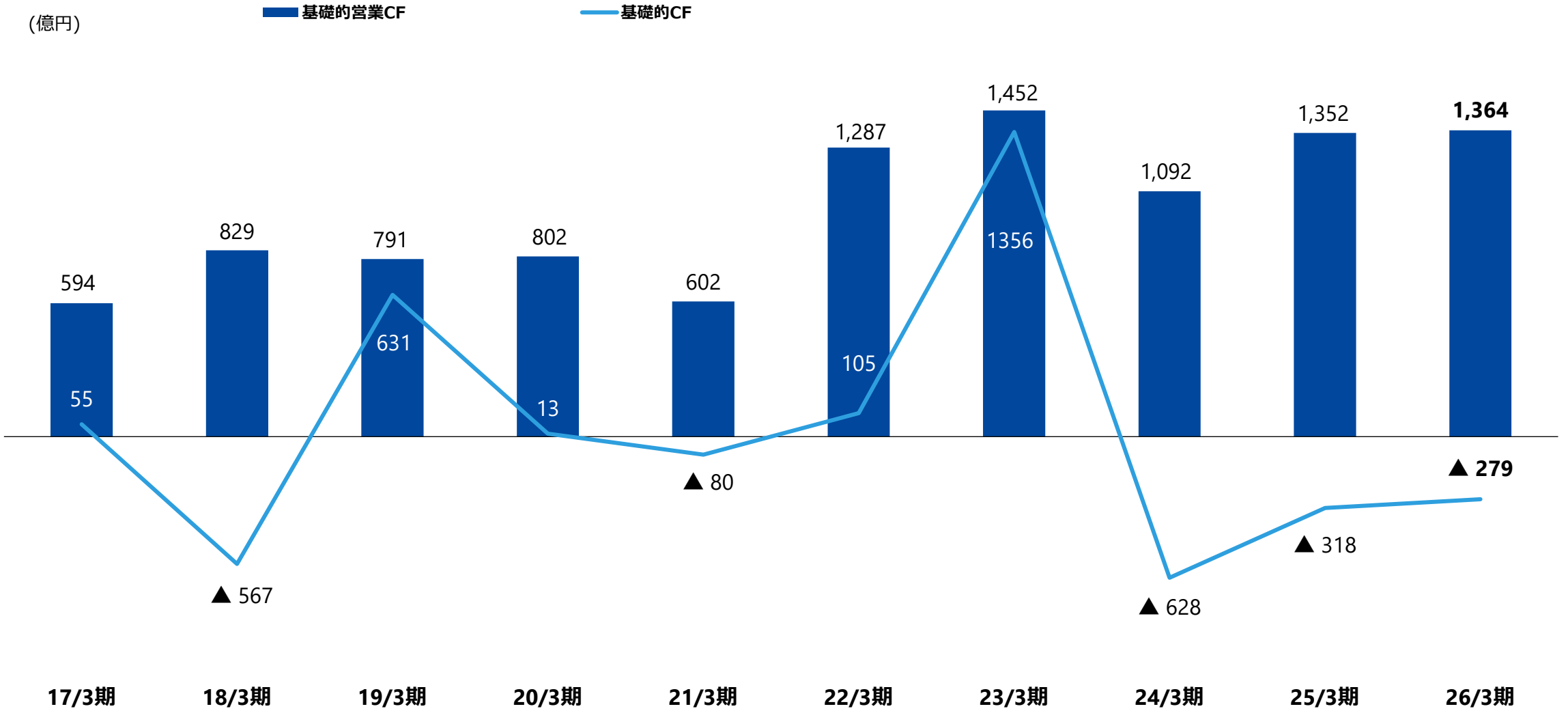
(億円)	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績	26/3期 実績
総資産	21,385	23,504	22,971	22,303	23,001	26,617	26,608	28,869	30,873	<b>36,480</b>
自己資本	5,505	5,864	6,182	5,791	6,190	7,280	8,377	9,241	9,690	<b>10,904</b>
自己資本比率	25.7%	25.0%	26.9%	26.0%	26.9%	27.4%	31.5%	32.0%	31.4%	<b>29.9%</b>
ネット有利子負債	6,111	6,035	5,847	6,132	6,106	7,702	6,294	6,973	8,872	<b>10,396</b>
ネットDER	1.11倍	1.03倍	0.95倍	1.06倍	0.99倍	1.06倍	0.75倍	0.75倍	0.92倍	<b>0.95倍</b>
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,800 (0.7倍)	3,900 (0.6倍)	4,500 (0.6倍)	4,900 (0.6倍)	5,800 (0.6倍)	6,300 (0.7倍)	<b>6,600 (0.6倍)</b>
流動比率	171.3%	162.7%	157.1%	161.4%	162.7%	155.3%	162.0%	150.2%	159.8%	<b>155.4%</b>
長期調達比率	82.9%	87.5%	82.9%	79.1%	82.5%	78.0%	81.0%	81.9%	81.6%	<b>76.9%</b>

(億円)	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績	26/3期 実績
基礎的CF	55	▲567	631	13	▲80	105	1,356	▲628	▲318	▲279
FCF	▲313	124	543	48	493	▲737	2,008	1,246	▲1,108	▲698
基礎的営業CF	594	829	791	802	602	1,287	1,452	1,092	1,352	1,364
営業活動によるCF	9	988	965	405	850	651	1,716	1,122	▲167	168
投資活動によるCF	▲322	▲864	▲422	▲357	▲357	▲1,388	292	124	▲941	▲866
財務活動によるCF	▲40	▲131	▲749	▲122	▲406	469	▲2,304	▲1,865	1,064	1,102
投資	860	1,580	910	810	960	1,500	930	2,060	1,030	1,770

※ 基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減等を控除したもの

※ 基礎的CF = 基礎的営業CF + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得  
(調整後投資CF = 会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)







*New way, New value*